



#### 水道 GLP 認定証授与式（8月24日）

水道 GLP 認定委員会で認定が決定した株式会社 総合保健センターの認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



#### 平成19年度漏水防止講座（第2回：8月29日～8月31日）

水道事業及び賛助会員の漏水防止に従事する技術職員の方々約80名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターにおいて研修会を実施した。第1日目及び第2日目に「漏水防止概論」「漏水防止の現状と課題」「漏水防止作業」「漏水探知技術」「これからの漏水防止」について講義があり、第3日目には、漏水防止関連機器を使つての現地研修を行った。

#### 平成19年度未納料金対策実務研修会（大阪会場）（8月30日～8月31日）

水道事業及び賛助会員の主に料金徴収業務に携わるの方々約100名の参加を得て、未納料金対策について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションに於いては、活発な情報交換が行われた。

#### 第120回労務調査専門委員会（9月3日）

委員長が不在であったことから、はじめに議題「委員長の互選」を上程し、委員長には副委員長であった福岡市水道局総務部総務課長の岡委員、副委員長には広島市水道局人事課長の塚本委員が選出された。次に報告事項「水道関係判例集の改訂について」を事務局より報告し了承された。その後、情報交換事項4題について、それぞれ情報交換が行われた。

#### 第257回理事会（9月4日）

赤川専務が議長となり、報告事項1「平成20年度水道関係予算の概算要求について」、特別出席の山村厚生労働省水道課長、井上総務省公営企業経営企画室長から説明があった。

続いて、報告事項2「第76回総会（横浜市）記念講演について」、報告事項3「第59回全国水道研究発表会の開催地及び開催期日について」、報告事項4「新潟県中越沖地震に係る対応等について」、事務局より資料に基づき説明を行い、報告の通り了承された。



続いて議案の審議に入り、第1号議案「平成18年度日本水道協会会計決算について」、第2号議案「平成20年度日本水道協会会計予算について」、第3号議案「日本水道協会第76回総会会員提出問題について」、第4号議案「平成20年度上水道関係予算に対する要望について」の4件について事務局から諮り、審議の結果、原案のとおり決定した。

第4号議案終了後、陳情を行う時間の都合上、一部の理事（13都市）が会議途中で退席し、陳情を実施した。また、例年9月の理事会では政府与党の主要国会議員及び財務省に対し、主務省の概算要求実現に向けての陳情を行っているが、平成19年8月27日の内閣改造の影響により、陳情先を自民党本部及び財務省に限定して実施した。

休憩後、再び報告事項の審議に戻り、報告事項5「JAB認定一時停止解除について」、報告事項6「第5回日米地震対策ワークショップについて」、報告事項7「日本水道協会水道賠償責任保険等の改定について」、報告事項8「平成18年度水道賠償責任保険等の実績について」、事務局より資料に基づき説明を行い、報告の通り了承された。

#### 平成19年度水道技術者研修会（初級コース：9月4日～9月14日）

正会員及び賛助会員の技術職員（水道歴概ね3年未満）の方々約30名の参加を得て、「水道経営」「水道計画」「水道基礎工学」「取水・貯水施設」「導・送・配水施設」「浄水施設」「漏水防止」「機械設備」「電気設備」「計装設備」「水質管理」「水質検査」「給水装置」「水道技術の現状と課題」について研修を実施した。

#### 平成19年度水道事業管理者研修会

（9月5日～6日）

50名の参加を得て、「金利上昇局面での資金運用」「水道事業経営と料金のあり方」「水道事業と争訟」について研修を実施した。

また、特別講演としてメキシコオリンピックマラソン銀メダリストの君原健二氏が「ゴール無限」と題して講演を行った。



#### 第126回事務常設調査専門委員会（9月6日）

委員長が不在であったことから、はじめに議題①「委員長の互選」を上程し、委員長には副委員長であった東京都水道局総務部長鈴木委員、副委員長には横浜市水道局副局長兼総務部長川副委員が選出された。次に報告事項①「能登半島地震、新潟県中越沖地震」、報告事項②「安全でおいしい水道水推進運動の活動状況」についてをそれぞれ事務局より報告し了承された。続いて、議題②「水道関係判例集の改訂」、議題③「事務常設調査委員長報告」についてを上程し、それぞれ審議の結果、原案のとおり決定した。

#### 第612回抄録委員会（9月6日）

本誌12月号に掲載する外国文献の抄録内容及び11月号に掲載する海外文献目録について審議した。

#### 第38回国際委員会（9月7日）

IWAに関する活動として、2012年 IWA 世界会議の東京開催に向けた招致活動、本年10月末に開催される IWA-ASPIRE 会議の内容、2008年にウィーンで開催される IWA 世界会議の論文募集などが報告された。その他、8月に開催された第5回日米地震対策ワークショップの状況、本格的に活動を開始する Water Security 会議の予定について報告が行われ、了承された。

つづいて、水道国際貢献推進協議会の活動について報告し、本会として12月のアジア・太平洋水サミットのサイドイベントに参画することを決定した。

#### 第38回 ISO 審査登録センター・判定委員会（9月7日）

議題（1）前回議事録の確認後、議題（2）東海鋼管株式会社・サーベイランスについて審議し、品質マネジメントシステムが JIS Q9001:2000/ISO 9001:2000規格要求事項に適合と判定した。

#### 第3回 水道料金制度特別調査委員会（9月10日）

第2回同委員会の審議に引き続き、「逡増型水道料金制度」について審議を行った。本件については、引き続きデータの分析を行うこととした。また、次回の委員会では、資産維持費について検討することとなった。

## 平成19年度配管設計講習会

(東北会場：9月12日～9月14日、中部会場：8月1日～8月3日、関西会場：7月25日～7月27日、中国四国会場：9月5日～9月7日、九州会場第1回：7月3日～7月5日、第2回：8月28日～8月30日)

水道事業体職員又は設計業者等の経験の少ない水道技術者の方々約60名の参加を得て、「配管設計のあらまし」「設計・積算の実務知識」「製図の基本」「管路の製図演習」について研修を実施した。